

2026年度

税関前浮棧橋

福山市 東手城町二丁目 地内

浮棧橋修繕工事

実施設計書

工 事 概 要	当初設計		第 1 回変更
	工事延長	L=73. 0m	
	基礎ブロック制作	N=6個	
	基礎ブロック据付	一式	
	かき落とし	A=68m2	
	えい航	一式	

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、浮棧橋修繕工事（税関前浮棧橋）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和8年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地元関係者等に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第6節 施工環境監理者の配置について

この工事は、施工環境監理者を配置する工事とする。

- ・施工環境監理の目的について

本工事は、周辺海域の自然環境や水生生物の生息環境に配慮した施工を監理する者（以下、「施工環境監理者」という。）を関与させることで、環境保全に配慮した円滑な施工を確保することを目的とする。

- ・施工環境監理者の資格について

施工環境監理者は、技術士若しくは技術士補のうち水産部門（水産土木）の資格を有する者又は、社団法人大日本水産会の行う水産工学技士（水産土木部門）認定試験に合格し、水産工学技士として登録した者とする。なお、施工環境監理者に上記技術者を配置できない場合は、これと同等以上の能力と経験を有する者で、監督員の承諾を得た者を配置するものとする。

- ・施工環境監理者の配置について

一件の工事の請負代金額が3,000万円以上の場合、施工環境監理者は専任とするが、密接な関係にある二件以上の工事を同一又は近接した場所で施工する場合は、兼任できるものとする。ただし、これによりがたい場合は、監督員と協議するものとする。施工環境監理者は、監理技術者、主任技術者、現場代理人と兼務できるものとする。受注者は、受注後、すみやかに施工環境監理者指名（変更）届を提出するものとする。

- ・施工環境監理者の関与について

施工環境監理者は、施工計画立案時の環境対策計画立案に関与し、必要な場合は、臨機に環境対策に対応しなければならない。受注者が施工環境監理者を有していない場合、受注者が施工環境監理者の資格を有する者に業務を依頼し、環境対策計画立案に関与させることで、本工事に対する関与とみなす。受注者が施工環境監理者の資格を有する者に業務を依頼する場合は、施工環境監理者の氏名及び有する資格の写しを添えて、監督員に提出するものとする。

受注者は、施工環境監理者の氏名及び登録番号等を施工計画書に記載し、これに変更が生じた場合は、遅滞なく書面により監督員にその旨を届けるものとする。また、受注者は施工環境監理者に従事する者に対し、工事現場内においては、その者が適正な技術者であることを証する名札を常に携帯させるものとする。なお、名札は氏名、工事名、工期、資格名、所属会社名及び社印の入ったものとする。また、監理（主任）技術者が施工環境監理者を兼任する場合には腕章との併用を行うものとする。

施工環境監理者は、現場での常駐は求めない。ただし、環境配慮工種施工時の現場での指導や、中間・竣工検査時における環境配慮事項に関する説明等は施工環境監理者が行うこと。

・施工環境監理者の業務について

施工環境監理者は、次の業務を行う。

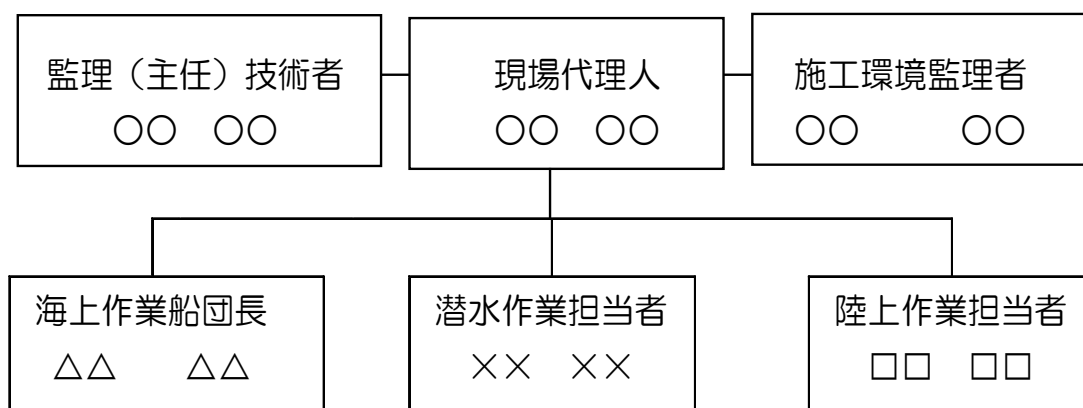
周辺海域の自然環境、生息環境にかかる環境対策の検討を行い、施工計画書に必要な環境対策について記載すること。必要に応じて藻場の拡大や生物生息環境の改善に繋がる可能性を有する技術的提案を行うこと。据付等海上作業の環境対策にかかる指導を行うこと。

周辺海域への環境影響が予知され、又は発生した場合は、施工環境監理者は監理（主任）技術者への助言を行うこと。また、直ちに現場代理人を通じて監督員に報告するとともに、監督員の指示があればそれに従うこと。関係機関（漁業協同組合及び漁業者等）と工事に関する連絡調整を図ること。

上記の業務については、やむを得ない特段の事情が無い限り、設計変更の対象とはならない。特段の事情により設計変更を行う必要性が生じた場合、事前に発注者と協議を行うこと。

・実施体制の表示について

受注者は、施工環境監理者の氏名を施工計画書の現場組織表に記載すると共に、変更が生じた場合は書面により監督員にその旨届けることになるが、現場代理人、主任技術者等との関係を示す例は次のとおり。



・名札の携行について

受注者は、施工環境監理者に、工事現場内においては、氏名、工事名、工期、資格名、所属会社名及び社印の入った名札を携行させるものとする。監理（主任）技術者が施工環境監理者を兼任する場合には腕章との併用を行う。名札の例は次のとおり。

施 工 環 境 監 理 者	
1. 氏	名：環境太郎
2. 工	事 名：〇〇漁港整備工事（1工区）
3. 工	期：平成 30 年〇月〇〇日～平成 31 年〇月〇〇日
4. 資	格 名：水産工学技士（第 0 0 0 0 0 0 号）
5. 所	属会社名：〇〇建設株式会社 

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 関係機関との協議

- ・協議先機関名：福山海上保安署、福山市消防局、広島県、福山税関支署
- ・協議内容：港内及び海域での工事施行について

第2節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第3節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日間、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
- 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
- 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
- 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
- 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
- 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第4節 安全監視船

- 1 交通制限を行う場合は、福山海上保安署との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事においては、安全監視船の配備を見込んでいる。
- 4 本工事において安全監視船の積上げ日数は、対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な日数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による。安全監視船の積上げ日数の増に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、安全監視船の配備計画（配備隻数及び配備場所等）を作成し、監督員と協議すること。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-08.09.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	M 公共(港湾)		
	当世代	前世代	
工種 I C T補正区分 施工地域・工事場所区分 港湾輸送補正区分 復興係数区分 週休補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	19 港湾構造物工事 00 補正なし 11 重要港湾・地方港湾（1） 00 海上輸送補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0％ 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
栈橋・係船杭					Y1M05 レベル1
基礎工	1	式			Y1M0402 レベル2
基礎ブロック工	1	式			Y1M040205 レベル3
基礎ブロック製作 【形状,寸法】	1	式			Y1M04020501 レベル4
基礎ブロック制作 3000×3000×750		個			V0001 00
	6	個			単第0 -0001 表
運賃 車上渡し 吊鉄筋					F0000000002 00
	1	式			
基礎ブロック積込 【形状,寸法】		個			Y1M04020502 レベル4
基礎ブロック積込					V0002 00
	1	式			単第0 -0006 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基礎ブロック据付 【形状,寸法】		個			Y1M04020502レベル4
基礎ブロック据付 既設ブロック撤去含む	1	式			V0003 00 単第0 -0007 表
アンカーチェーン及びシャックル類	1	式			V0004 00 単第0 -0011 表
雑工	1	式			Y1M0509 レベル2
その他雑工	1	式			Y1M050903 レベル3
清掃	1	式			Y1M05090301レベル4
かき落とし	68	m ²			S5560 00 単第0 -0012 表
※※直接工事費※※					
回航費					Z0010

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
回航・えい航費					YZZ10 レベル2
	1	式			
回航・えい航費(港湾)					YZZ10001 レベル3
	1	式			
えい航					YZZ10001002レベル4
		回			
えい航費 起重機船(非航旋回) 鋼D 150t吊					S5501009 00
	1	回			単第0 -0013 表
安全費					Z0009
安全費					YZZ09 レベル2
	1	式			
安全費 (港湾)					YZZ09002 レベル3
	1	式			
安全対策					YZZ09002002レベル4
		式			
安全監視船運転 FRP D 180PS型 10.0t 132kW					S9740 00
	3	日			単第0 -0016 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					

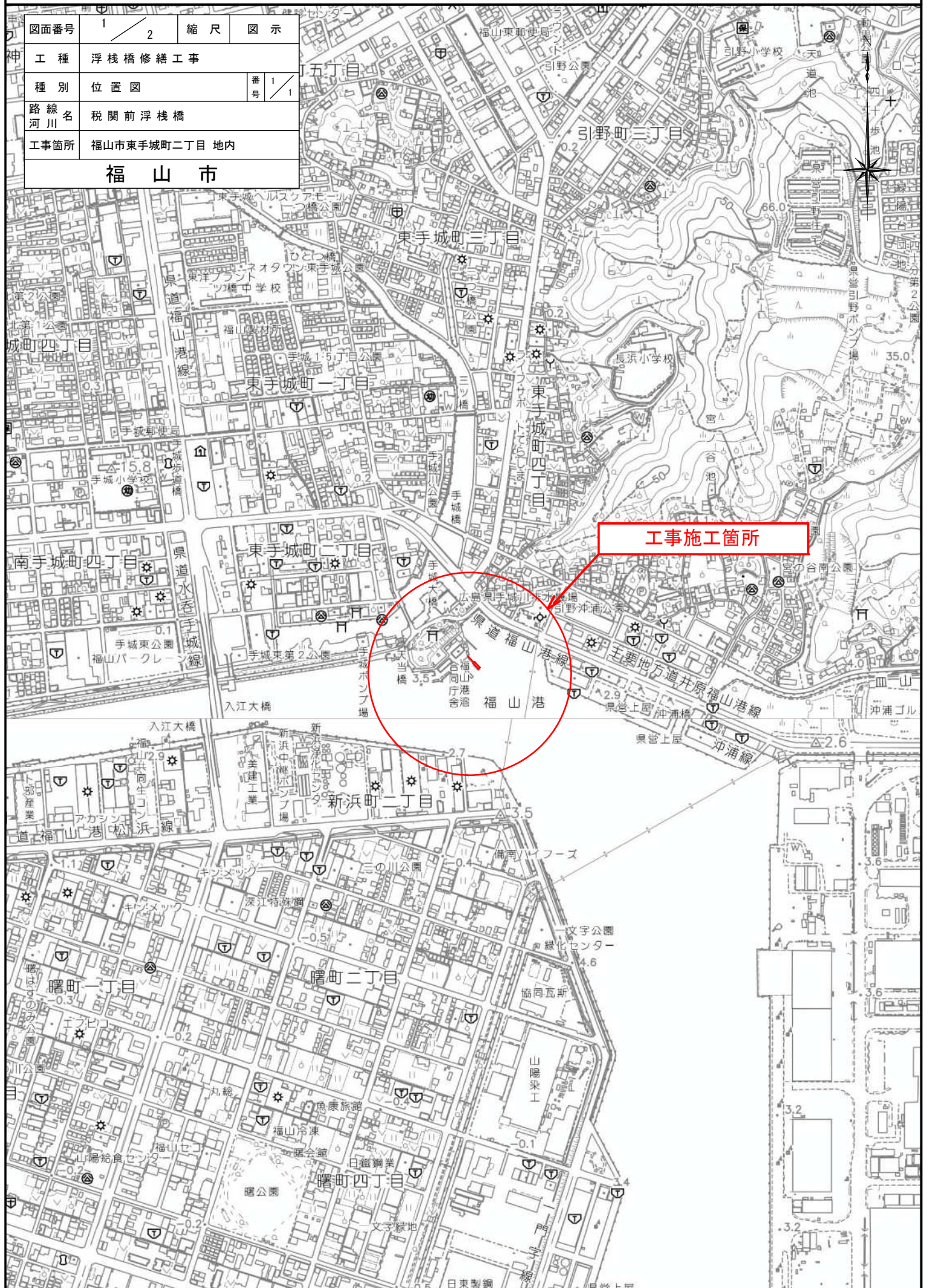
本工事費 内訳表

頁0 -0006

[illegible]

位置図 S=1/10,000

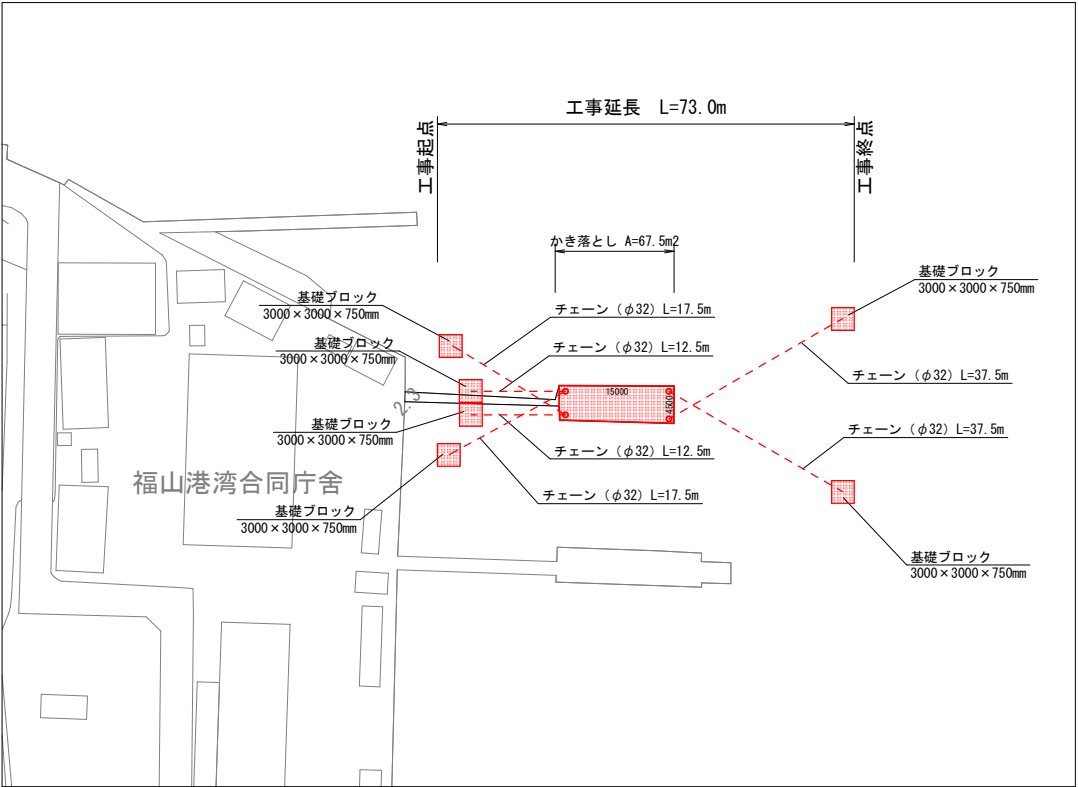
図面番号	1 / 2	縮 尺	図 示	
工 種	浮 棧 橋 修 繕 工 事			
種 別	位 置 図		番 号	1 / 1
路 線 名	税 関 前 浮 棧 橋			
河 川				
工事箇所	福山市東手城町二丁目 地内			
福 山 市				



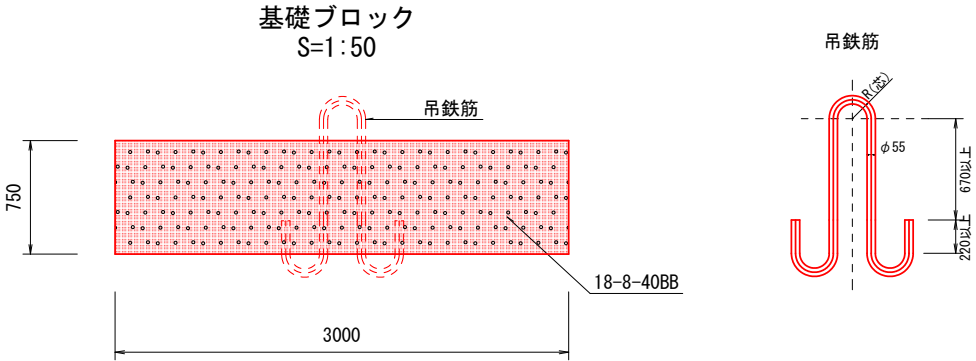
工事施工箇所

図面番号	$\frac{2}{2}$	縮 尺	図 示
工 種	浮 棧 橋 修 繕 工 事		
種 別	平 面 図	番 号	$\frac{1}{1}$
施 設 名	税 関 前 浮 棧 橋		
工事箇所	福山市東手城町二丁目 地内		
福山市			

平面図
S=1:1000

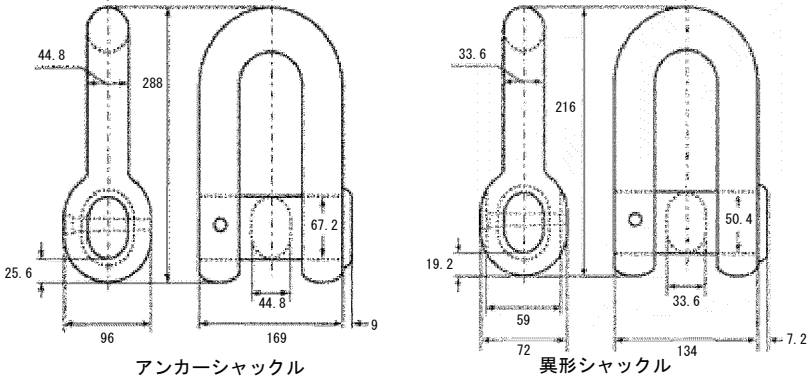
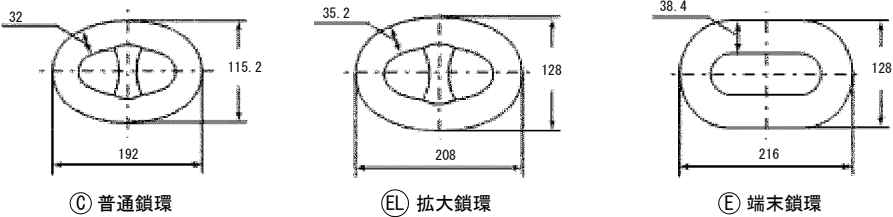
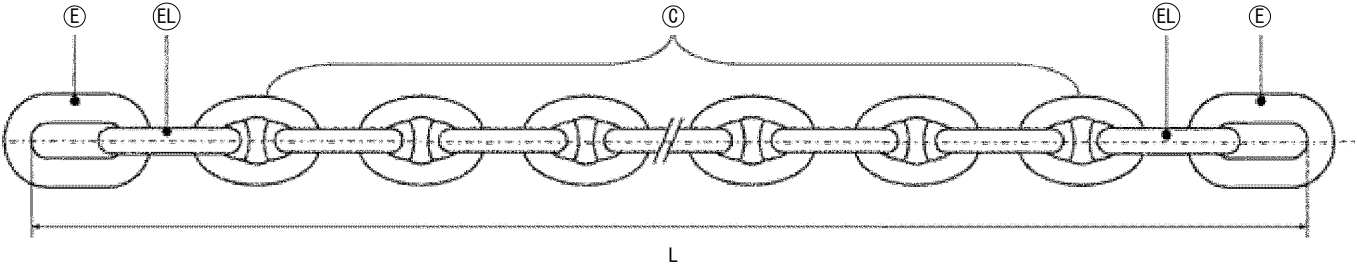


構造図



参考図
チェーン (φ32)
S=1:10

※チェーンはスタッドリンクチェーンの第2種を標準とする。



参考資料

施工単価表

頁0 -0001

基礎ブロック制作
3000×3000×750

V0001

單第0 -0001 表

1 個 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0002

ルーフィング敷設

S5074

單第0 -0002 表

100

$$\mathbf{m}^2$$

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0003

吊鉄筋・吊バー組立 陸上クレーン

S5162
50mm以上80mm未満

單第0 -0003 表

1000

kg 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0004

鋼製型枠組立組外

S5164

單第0 -0004 表

本体方塊・蓋ブロック,陸上クレーン

100

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0005

コンクリート打設
18-8-40BB

S5042001

單第0 -0005 表

ミキサ一車

10

m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0006

基礎ブロック積込

V0002

單第0 -0006 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0007

**基礎ブロック据付
既設ブロック撤去含む**

V0003

單第0 -0007 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

起重機船(非航旋回)

S9724

単第0 -0008 表

鋼D 150t吊 405kW		S9724		単第0 -0008 表		1	日	当り
名称・規格など		数量	単位	単価	金額	備考		
A重油 バージ渡し 一般,硫黄分0.5%以下		31.0	10L			310/10		
船団長		1.20	人			1*1.2		
高級船員		1.20	人			1*1.2		
普通船員		6.00	人			5*1.2		
起重機船 旋回・ディーゼル式 150t吊D		4	時間					
損料(供用)		1.65	日					
*** 単位当たり ***		1	日					
A=8 C=2	鋼D 150t吊 405kW 運転4h			B=1	運転1日(就業8時間)			

施工単価表

潜水士船
運転1日(就業8時間)

S9738
D320ps型_3～5t吊

単第0 -0010 表

1
日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 ミニローリー 船舶用(取引税抜き)	15.2	10L			152/10
潜水世話役	0.24	人			0.2*1.2
潜水士	1.20	人			1*1.2
潜水連絡員	1.20	人			1*1.2
潜水送気員	1.20	人			1*1.2
潜水士船 潜水士船 D320PS型_3～5t吊_8.6GT	1	日			
損料(供用)	1.65	日			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 運転1日(就業8時間)			B=1 単独潜水方式		

施工単価表

頁0 -0011

アンカーチェーン及びシャックル類

V0004

單第0 -0011 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0012

かき落とし

S5560

單第0 -0012 表

100

$$m^2$$

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0013

えい航費
起重機船(非航旋回) 鋼D 150t吊

S5501009

單第0 -0013 表

1 回 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0014

えい航用引船運転
鋼D 1,500PS型

S5501011

單第0 -0014 表

1 回 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0015

被えい航船舶
起重機船(非航旋回) 鋼D 150t吊

S5501013

單第0 -0015 表

回 当り

[illegible]

数量集計表

[illegible]